コミュニティ図書館「いかあ屋」
文部科学大臣に表彰されました！

▲いかあ屋を育てる会会長　松浦 道仁氏（左）と
文部科学大臣政務官　鰐淵 洋子氏（右）

　子どもの読書の意欲を高める活動において優れた実践を行っている図書館を顕彰する令和４年度文科相表彰に、本町のコミュニティ図書館「いかあ屋」が選出されました。

　４月23日（土）、国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都）にて行われた記念イベントでは、いかあ屋を育てる会会長の松浦道仁さんが全国46館の代表として賞状を受け取り、司書の真野理佳さんが事例発表を行いました。

　「いかあ屋」は、メインコンセプトを『西ノ島みんなの家』とし、多世代の交流を図りながら利用者すべてがくつろぐことができる空間を目指して活動しています。物音を立てると注意される厳粛な図書館ではなく、子どもたちが遊ぶ賑やかな空間と静かに過ごす空間が混在することにより、気軽に足を運べる施設として運営しています。

　これからも子どもの読書活動の推進に積極的に取り組むとともに、幅広い世代に愛される図書館として活動を続けていきます。

西ノ島町庁舎
しまね景観賞 奨励賞を受賞しました！

▲丸山島根県知事（右から３人目）と記念撮影

　３月15日に島根県民会館で、第29回（令和３年度）しまね景観賞の表彰式が行われ、西ノ島町庁舎が公共建築物の部門で奨励賞を受賞しました。表彰式には、升谷町長をはじめ、設計者、施工業者の皆様が出席され、丸山知事より表彰状の贈呈が行われました。

　しまね景観賞は、島根県内の魅力ある景観を創造しているまちなみや建造物及び活動等で、地域の景観づくりに特に貢献しているものに島根県知事から表彰されるものです。

　今回の受賞は、統一感のある建物の色調が周辺環境と調和し、庁舎の内部から見る中庭の視界が心地よく、明るいイメージが安らぎを感じられる建物となっていたこと等が高く評価されました。

　引き続き、町民の皆様に親しまれる庁舎管理に取り組んでまいります。

　休日も町民交流フロアは開放していますので、お気軽にご利用ください。

食を通じた地域活性化

「ぐるなび」と連携協定を結びました

4月15日、A級グルメのまちづくりを進める西ノ島町は株式会社ぐるなびと、食を通じて地域の魅力向上や地域経済の活性化など、地方圏へのひとの流れを創出することを目的に「食を通じた地域活性化等を目的とした連携協定」を結びました。

今後は総務省の地域活性化企業人制度を活用して、株式会社ぐるなびより藤田寛子さんが西ノ島町へ派遣される予定です。連携して西ノ島町の課題や食の魅力発信などに取り組み、西ノ島町の活性化を図ってまいります。

▲連携協定書を手にする升谷町長（左から2人目）と
ぐるなびの犬塚常務（左から3人目）

▲西ノ島町へ派遣予定の藤田寛子さん（右）

新型コロナウイルス感染症対策に関するお願い

- 3密を避けることや、マスクの着用、手洗いなど感染対策を徹底しましょう。
- 風邪症状がある方は、決して無理をせず、仕事や学校を休んで頂き、外出を控え、「しまね新型コロナウイルス感染症『健康相談コールセンター』」へ電話をし、早めに医療機関を受診してください。

健康相談コールセンター　☎08512-2-9900

対応時間：8時30分～21時00分
（土日・祝日も実施）

※ 症状悪化など緊急の場合に限って、これ以外の時間も受け付けます。

- 風邪症状により医療機関を受診される際は、予め医療機関に電話をしてから医療機関の指示に従って受診してください。

隠岐島前病院　☎08514-7-8211
浦郷診療所　☎08514-6-1211

にしのしまTOPICS

まちの出来事

4/26

優しさと思いやりの心の育成

「人権の花運動」種苗贈呈式

4月26日、西ノ島小学校において、「人権の花運動」の種苗贈呈式を行いました。

人権の花運動は、花の種苗を子どもたちが協力して育てることによって生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的とした啓発活動です。

また、今年度は人権に関するクイズやワークショップを行い、人権とは何か、それを守るためには何ができるかを児童たち自ら考え、発表をしました。参加した児童からは、「人権を大切にしようと思った」など感想を話してくれました。

▲西ノ島小学校5年生　積極的に発表しました。